

目次

議長新年のあいさつ……………	1
新春を迎えて各会派の抱負…	2～4
概要……………	5
代表・一般質問……………	6～11
委員会の活動記録……………	12・13
審議結果、請願……………	14・15
お知らせ……………	16

No.241

2024年(令和6年)1月1日

令和5年 第4回定例会

令和5年11月29日～12月8日



令和6年 議長新年のあいさつ

区民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

年頭に当たり、港区議会を代表して、ご挨拶申し上げます。

昨年5月、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類へと移行し、地域の行事やイベントの復活とともに、まちに活気とにぎわいが戻ってきました。区民の皆様の笑顔や困りごとと接するたびに、対面によるコミュニケーションの大切さを改めて実感しております。

コロナ禍において、オンライン会議やテレワークの普及など、急速に社会のデジタル化が進み、利便性は改善されましたが、一方で人と人の距離ができてし

もう懸念が生じました。

わが区においては、デジタル化の進展においても、今まで以上に真心を込めた温かい行政

サービスの提供が行われるよう、区議会としても注力してまいります。

今年度は、令和3年度から令和8年度を計画期間とする港区基本計画の中間年度に当たり、各常任委員会において、計画の見直しについて集中的に質疑を行っております。

コロナ禍を乗り越えて港区を発展させていくためにも、子育て、福祉、教育、産業、環境、防災対策など、区政をめぐる諸課題を解決するとともに、港区の魅力をさらに向上させる政策を推進していく必要があります。

区議会としましては、区民の皆様、区内事業者や関係団体の皆様の声にしっかりと耳を傾け、港区基本計画に掲げる「誰もが住みやすく、地域に愛着と誇りを持てるまち・港区」の実現に向けて、行政とともに力を尽くしてまいります。

区民の皆様にとりまして、この一年が健やかで、希望に満ちあふれた素晴らしい年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



港区議会議長
鈴木 たかや



港区議会

〒105-8511 港区芝公園1-5-25

電話03-3578-2920 FAX 03-3578-2932

○ホームページ

<https://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

○フェイスブック

<https://www.facebook.com/minatokugikai/>



表紙をあなたの写真で飾りませんか?

【写真のテーマ】

私が好きな港区の風景

(発行月の季節にあった風景)

詳しい応募方法は、16頁をご覧ください。



新春を迎えて 各会派の抱負

自民党議員団

皆さま、あけましておめでとうございます。

日ごろから港区自民党議員団に対しまして温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

新年に際し、私たち港区自民党議員団は港区の更なる発展に向けて前進していく決意を新たにしております。本年も、港区が直面している諸課題に真摯に向き合い、安定した区政運営を行ってまいります所存です。

我が国の少子高齢化は深刻な状況となっており、港区においても「こどもまんなか」社会の実現に向けて特別委員会が設置され、具体的な審議がなされているところです。あわせて、長年にわたり港区を支えてくださった高齢者の皆さまにも、安心して港区に住み続けていただくことができるよう私たちは全力を尽くしてまいります。

コロナ禍の収束とともに、新しい社会の再構築を実現していくことが急務であります。港区はその先陣をき

て、経済の安定と発展に向けて迅速に対策を講じ、区民の皆さまの安心と安全を確保していくことが求められております。そのためにも区内産業の更なる活性化と人手不足の解消に全力を挙げてまいります。

また、昨年は大変暑い夏を経験し、地球温暖化や異常気象について改めて考えさせられる年となりました。今後もゲリラ豪雨対策など防災力の向上にさらに努めていく必要があります。持続可能な未来をどのように築いていくべきか、具体的な提案を展開してまいります。

区政は、皆さまにとって最も身近な政治であり、政治は皆さまの期待に応えるためにあるものです。政治をより身近に感じていただくことができるよう、これからも皆さまの声にしっかりと耳を傾け、形にしております。本年も変わらぬご厚誼を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



三田 あきら



ませ のりよし



小倉 りえこ



やなざわ 亜紀



鈴木 たかや



土屋 準



ゆうき くみこ



二島 豊司



池田 こうじ



清原 和幸



うかい 雅彦



●●● みなと未来会議 ●●●

新年明けましておめでとうございます。日頃から温かいご支援、ご意見をいただき、心より御礼申し上げます。

円安、物価高、社会保険料の値上げなど、皆さまへの負担は日に日に大きくなっております。みなと未来会議は、少しでも区民の生活の負担を取り除き、前向きに歩めるような政策を進めていかなければならないと考えております。

皆さまの声を行政に届けることはもとより、使い切らなかった税収を区民に還元できるよう提案していきます。

また特別委員会が設置されているシンガポールへの修学旅行をはじめ、区の事業策定プロセスや内容について引き続きしっかりと精査を続けてまいります。

会派一同、それぞれ活動するなかで皆さまからのご相談をいただき、どの分野においても様々な課題を感じております。困っている方へのきめ細かい支援や、未来につながる有意義

な投資を行うべきと考えており、区民の生活が少しでも豊かになるよう本年も全力で取り組みますので、皆さまのお声や温かいご支援を寄せていただければ幸いです。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



さいき 陽平



琴尾 みさと



石渡 ゆきこ



玉木 まこと



榎本 あゆみ



なかまえ 由紀



七戸 じゅん

●●● 公明党議員団 ●●●

謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、日頃より温かくも力強いご支援を賜り、感謝と御礼を申し上げます。

日本経済は、長く苦しいコロナ禍を乗り越え、本格的な経済再生に向けた歩みを始めています。一方で、長期に及ぶ物価高騰は家計や事業活動に深刻な負担を与えており、区民生活を下支えするとともに、経済の好循環をつくり上げることが重要

です。そのためにも、公明党は、全力で働いてまいります。

皆さまにとりまして、幸多き一年となりますことを心からお祈り申し上げます。



野本 たつや



なかね 大



丸山 たかのり



池田 たけし

新春を迎えて 各会派の抱負 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

●● みなと政策会議 ●●

謹んで新年のお慶びを申し上げます。緊迫する世界情勢、急激な少子高齢化、物価高、歴史の転換点にある今、区民目線に立った緊急政策を実現し、港区から日本を変えていきます。昨年4月の区議選後、給食無償化、学童クラブの弁当配送支援、神宮外苑再開発の説明会開催など実現してきましたが、待ったなしの子どもの貧困対策、教育改革、障害児・者支援、高齢者の住宅支援、町会・商店街支

援、運動場やドッグラン増設、羽田新ルート問題等多くの課題が山積しています。たくさんのお声をお寄せください。一緒に港区をつくっていきましょう。



山野井 つよし



兵藤 ゆうこ



清家 あい



阿部 浩子

●● 港区維新・無所属 ●●

謹んで新年のお慶びを申し上げます。日頃より温かいご支援を賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。

昨年は新人議員より、マンションコミュニティや防災
 対策の在り方、認知症対策や卵子
 凍結への助成、生物学的女性の権
 利について等、区政への課題提起を
 してまいりました。本年も日本全体を
 取り巻く社会課題を捉えながら、港
 区のあるべき姿を追い求め、わたし
 たち会派だからこその視点や切り口



新藤 加菜

を持って、各人が公約しました政策実現に邁進してまいります。本年もどうぞ宜しくお願い致します。



新藤 加菜



白石 さと美



根本 ゆう



榎本 茂

●● 共産党議員団 ●●

あけましておめでとうございます。私たちは区民の皆さんと力を合わせて防犯カメラの維持点検費増額や、AEDの増設、長年取り組んできた学校給食費無償化を実現することが出来ました。さらに私立等にも平等の支援を求めます。



福島 宏子



風見 利男



福島 宏子



風見 利男

港区れいわ新選組

皆様からの幅広いお声を
基に、心豊かに暮らせる港
区を目指します。



森 けいじろう

参政党の会

今年も区民の皆さまと日本の為に手綱を緩めることなく邁進します。



とよ島 くにひろ

会議日程

令和5年第4回定例会

- | | |
|--|--|
| 11月29日… 議会運営委員会・本会議
会期決定 諸報告
代表・一般質問5名 | 6日… 保健福祉常任委員会
請願等の審査 |
| 30日… 本会議・議会運営委員会
代表・一般質問8名
議案等付託 | 7日… 議会運営委員会・本会議
追加議案付託 |
| 12月1日… 総務常任委員会
報告事項、議案の審査、委員長報告
区民文教常任委員会
議案の審査、委員長報告
議会運営委員会・本会議
先議案件議決 | 8日… 総務常任委員会
議案の審査、委員長報告・中間報告等
保健福祉・建設常任委員会
報告事項、委員長報告・中間報告等
区民文教常任委員会
報告事項、議案の審査、委員長報告・中間報告等
6特別委員会
中間報告等
議会運営委員会・本会議
議案等の議決 |
| 4日… 総務・保健福祉・建設常任委員会
議案等の審査 | |
| 5日… 保健福祉・建設常任委員会
議案等の審査 | |



定例会の概要

令和5年第4回定例会は、11月29日から12月8日までの10日間にわたって開会されました。初日の29日と30日は、区長、教育長に対して、計13名の議員から代表・一般質問が行われました。

区長から提出された案件は、審議した結果、条例改正・補正予算など35件を原案どおり可決・承認しました。

皆さんから提出された請願は3件を継続審査としました。



区議会の情報をご覧ください

港区議会では、「みなと区議会だより」のほか、ホームページでの動画配信（ライブ配信・録画中継）、フェイスブックなどを活用して、区議会のさまざまな情報をお届けしています。ぜひ、区議会の情報をご覧ください。

・動画配信

本会議及び予算・決算特別委員会の様子を、インターネットでライブ配信・録画配信しています。録画配信は、お好きな時間にパソコンやスマートフォン等でご覧いただけます。



・フェイスブック

会議のお知らせや、さまざまな活動について情報発信しています。皆さんからの「いいね!」をお待ちしています。



代表・一般質問

11月29・30日

※代表・一般質問は要約して掲載しています。詳しくは、右の二次元コードを読み取り「動画配信」をご覧ください。



自民党議員団

財政について

Q. 財政基盤の確立に向けた取組

A. 国や東京都の補助金の積極的な確保や基金の効果的な活用等により財源を確保し、盤石な財政基盤を未来につなげる。

Q. 固定資産税の軽減について

A. 軽減の継続等に向けた要望については、区としても適切に対応する。

Q. ふるさと納税の返礼について

A. 港区の地域特性を生かし、地域の発展につながる寄付メニューの拡充に取り組む。

中小企業支援について

Q. 中小企業支援について

A. 区内中小企業がコロナ禍から脱却し事業活動を発展していけるよう、景況調査等から事業者の実情を的確に捉え、支援策の拡充に取り組む。

Q. スタートアップの起業時の支援について

A. 多くのスタートアップが港区に集い、港区から世界へと羽ばたいていくよう、支援を強化する。

Q. 紙商品券の取扱いについて

A. 紙商品券の換金窓口拡大の要望について港区商店街連合会に伝える。

Q. 今後の商品券事業について

A. 電子商品券の利用を希望する高齢者等への丁寧な説明など、電子商品券の利用が一層拡大するよう取り組む。



まちづくりについて

Q. 外国人旅行者が魅力に感じるまちづくりについて

A. 旅行者をひきつける魅力あるまちを目指し、緑豊かで安全で快適な公共施設の整備を推進する。

Q. 町会・自治会への支援について

A. 地域コミュニティの中で安定して活動ができるよう、様々な面から取組をサポートする。

Q. 災害による被害を抑制するための支援について

A. 家具転倒防止器具等の無償での支給などに取り組み、一層の減災対策を進める。

Q. 羽田空港新飛行経路について

A. 区議会定例会や委員会の中でいただいたご意見やご要望を早期に国へ伝える。

Q. 臨海斎場について

A. 臨海部広域斎場組合や組合を構成している区と協議する。



Q. みなと芸術センターについて

A. 区民理解を深め、区民に親しまれる施設となるよう取り組む。

Q. 東京湾での花火大会について

A. 東京湾大華火祭実施の検討状況について中央区への情報収集に努める。

Q. お台場レインボー公園の設備について

A. 芝生広場のオープンスペースに影響を及ぼさないよう注意しながら、地域の意向を踏まえて検討する。

DXについて

Q. DXの推進に向けた情報管理体制の構築について

A. 様々な危機を想定した訓練を実施し、対応力の向上を図り、万全の情報管理体制でDXを推進する。

Q. 新たな課題について

A. 区民が利便性をより実感できるよう工夫する。

Q. 分かりやすい情報提供について

A. 利用者がオンライン申請を簡単に利用できるための周知工夫を行う。

Q. 区が発行する通知などの電子化について

A. 発行する通知等の電子化を検討しており、利便性向上に向け取り組む。

Q. 窓口でのペーパーレス化について

A. 窓口での記載事項の省略化やペーパーレス化の取組を進める。

Q. アプリ統合や仕様統一について

A. 令和5年12月から、区LINE公式アカウント上にアプリ一覧ページを設けるなど工夫する。

Q. 備蓄管理システム・緊急時の通信インフラについて

A. デジタル技術を活用した効果的かつ効率的な備蓄物資の管理に努める。

福祉について

Q. 高齢者の在宅支援サービスの更なる充実について

A. 高齢者のニーズに即したサービス内容の見直しや改善、充実に積極的に取り組み、高齢者が安心して生活できるようきめ細かく支援する。

Q. 障害福祉サービスへの対応

A. 既存の事業所への運営支援の充実などの取組を計画計上し、増加する需要に全力に対応する。

Q. 区民向け住宅について

A. 区営住宅シティハイツ白金・一ツ木について、入居者が安全・安心で健康的な生活が営めるよう建て替えに向けた検討を進める。



子ども・子育てについて

Q. 子ども・子育て支援策について

- A. 区独自の支援策で全ての子ども・子育て家庭に寄り添ったきめ細かな支援を積極的に推進する。



Q. 平和に向けた学校教育について

- A. 次代を担う子どもたちが、国際貢献の視点を持ち、広く平和を考える機会の創出について、検討を進める。

Q. 就学援助制度について

- A. 就学援助受給世帯の生徒が費用負担を理由に参加を諦めることがないように、修学旅行支度金の増額を予定している。

Q. 給食費の保護者負担軽減策について

- A. 区立小・中学校給食費不徴収については保護者負担が増加しないよう、継続について検討する。

Q. 病児保育の定員拡大について

- A. 既存施設を改修した隔離室の増室による定員拡大や、施設間連携による利用率の更なる向上を積極的に検討する。

Q. 訪問型病児保育の助成金と対象経費の拡大について

- A. 保護者が安心して訪問型病児保育を利用できるよう、助成対象とする経費の内容などについて検討する。

Q. 保育園の通年申込みについて

- A. 2月、3月に保育が必要となった場合でも、安心して子育てができる新たな支援策について検討する。

Q. 産後母子ケア宿泊型ショートステイ事業について

- A. 定期的な意見交換を行い、受入対象年齢の拡充に向けて取り組む。

Q. おたふく風邪の予防接種について

- A. 安全性等についての議論が進められていることから、今後も国の動向を注視する。

Q. 子ども・子育て支援給付制度の創設について

- A. 児童手当の所得制限の撤廃や高校生世代までの支給期間の延長など、国の動向を注視する。

Q. 港区子育て応援商品券について

- A. きめ細かな支援策について、積極的に検討する。

Q. 学校給食費保護者負担軽減策の延長と決定時期について

- A. 保護者の負担が増加しないよう、可能な限り早期に判断する。



Q. 屋内遊び場の設置について

- A. 民間事業者と連携した遊び場や、区有施設等で思い切り身体を動かせるスペースを確保するなど様々な手法を検討する。

Q. 区立幼稚園の在り方について

- A. 人口動向や幼稚園入園需要を的確に把握し、区立幼稚園の今後の在り方について検討する。

Q. 幼稚園型認定こども園について

- A. 社会情勢の変化を注視するとともに移行への課題を改めて整理し、他自治体の事例等を調査研究する。

Q. 長期休業中の一時預かり事業の時間見直しと実施園拡大について

- A. 現在午後3時までの預かり時間の延長について、引き続き適切な時間設定を研究する。

Q. 学校施設開放における校庭の夜間照明について

- A. 最新の照明設備の導入も検討し、夜間開放の充実に取り組む。

Q. 子育てサポート保育の時間延長について

- A. 国の幼稚園教育要領の趣旨も踏まえ、幼稚園教育にふさわしい保育時間を検討する。

Q. 区立中高一貫教育校について

- A. 区内の高等学校と区立中学校の連携について検討し、区立中学校の教育環境の一層の充実に努める。

修学旅行について

Q. 実施の意義について

- A. 今後はプロポーザルや海外修学旅行検討委員会などを経て、事業者や研修プログラムなどが決定した際に、区ホームページを活用して、随時お知らせしていく。

Q. 代替となる国内修学旅行について

- A. 災害や海外の情勢などによって、渡航することが困難となった場合の対応策も検討する必要があると考えている。

Q. 区立小学校の修学旅行について

- A. 様々な機会を捉えて我が国の歴史や文化について深く学ぶ機会を充実させた上で、中学校への海外修学旅行へつなげる。



みなと未来会議

物価高騰対策について

Q. 地方交付金への対応について

- A. 予算化に向けて取り組む。

Q. 区独自の物価高対策について

- A. 必要な支援を実施していく。

少子化対策について

Q. 出産祝い金の創設について

- A. 創設は予定していない。



Q. 特別区民税の減免について

- A. 減免は予定していない。

Q. 若年世帯に対する包括的な生活費の支援制度について

- A. 住宅購入支援を検討する。

安心して子どもを預けられ、働ける港区の実現について

- Q. 区立保育園定員削減について
- A. 適切な定員管理を進める。
- Q. 夏休み一時預かりについて
- A. 余裕のある保育園で実施。
- Q. 保育園入園の制度について
- A. 今後も制度を検討していく。
- Q. 私立保育園の戸外活動の支援の強化について
- A. 園児の遊び場確保に取り組む。

子育て支援について

- Q. ベビーシッター利用支援事業のアンケート調査の実施について
- A. 新たな調査、分析をする。
- Q. ベビーシッター派遣事業者の拡大について
- A. 東京都に事業者の拡大を要望する。
- Q. 産前産後家事・育児支援事業の利用期間の拡大について
- A. 負担軽減策を進める。

みなと区民の森の活用について

- Q. みなと区民の森の活用について
- A. P Rなど積極的に取り組む方針。



中高一貫校の設立について

- Q. 中高一貫校の設立について
- A. 設立は研究課題とする。

学力支援体制について

- Q. 校内塾導入について
- A. 導入は予定していない。
- Q. 英会話アプリについて
- A. 端末での使用を検討中。
- Q. オンライン英会話について
- A. 他学年への拡大予定はない。
- Q. 大使館との交流事業について
- A. 交流をさらに充実させる方針。
- Q. A I ドリルの導入について
- A. 導入に向けて研究を進める。

不登校について

- Q. 適応指導教室つばさについて
- A. 名称変更は考えていない。
- Q. 学びの多様な学校について
- A. 設置の検討を進めている。



区職員の働き方改革について

- Q. 区の職員数増員について
- A. 適正に配置していく。
- Q. 区職員の働きやすさ、やりがいの創出について
- A. 環境の整備や取組を推進する。

運動をする場所の確保について

- Q. 運動場所の確保について
- A. 様々な手法で充実を目指す。

住宅支援について

- Q. 高齢者の住宅支援について
- A. 改善策を検討する。
- Q. マンション住民の地域活動への参加について
- A. 交流機会創出に努める。
- Q. 民間の障害者グループホームの整備について
- A. 負担軽減策を進めていく方針。

東京都が奨める男性へのHPVワクチン接種の費用助成について

- Q. 接種の費用助成について
- A. 男性への接種の助成について国の動向を注視して判断する。

学校給食について

- Q. 保護者負担軽減策について
- A. 学校給食費不徴収の継続について検討するとともに、国に無償化を要望していく。
- Q. 給食の質について
- A. 様々な意見を聴取し、質の向上を図っていく。

行政サービスについて

- Q. 性的少数者がサービスを利用しやすくするための取組について
- A. ニーズを把握し施策へ反映するほか事業者にも配慮を働きかける。

教育現場でのサポートについて

- Q. 教育現場のサポートについて
- A. 多様な相談体制があることを周知する。

基金について

- Q. 円建て運用することについて
- A. 効率的な運用に努めていく。
- Q. 1,000 億円の預金について
- A. 緊急時に必要だと考える。

水辺の取組について

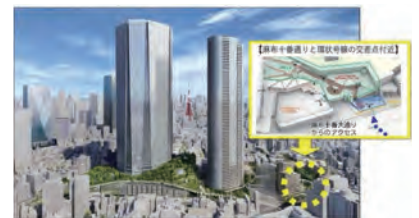
- Q. 令和 6 年春から始まる日の出〜晴海をつなぐ舟旅通勤を支援すべき
- A. 船着場から最寄駅など、他交通とのアクセス性向上に取り組む。
- Q. 運河だけでなく古川に架かる橋梁のライトアップも実施すべき
- A. 再開発等の機会を捉え、ライトアップの整備に努める。

公園のにぎわいづくりについて

- Q. 移動販売車を活用した公園での物販・飲食の提供について
- A. エリアマネジメント団体等による物販や飲食の提供や移動販売車登録事業等の情報収集を行う。

市街地再開発事業について

- Q. 市街地再開発事業の事後評価制度のあり方について
- A. 令和 6 年度、評価基準を見直す。
- Q. 六本木五丁目西地区市街地再開発事業での六本木・麻布十番間の移動時の利便性向上について
- A. 歩行者経路等の情報を分かりやすく表示するよう準備組合を指導する。



六本木五丁目西地区市街地再開発イメージパース

観光振興について

- Q. 中央区や千代田区を参考に港区観光協会を積極的に支援すべき
- A. 観光協会の自立した運営に向けた検討状況を踏まえ支援する。

居場所と不登校支援について

- Q. 国や東京都に倣い、区も民間の居場所事業を支援すべき
A. 他自治体を調査研究する。

公明党議員団

重点地方交付金の活用について

- Q. 非課税世帯への7万円給付や、推奨事業メニュー枠の検討を年内にすべき
A. 年内の予算化に向け取り組んでいる。



若者が参加したくなる防災訓練について

- Q. 若者がより関心を持ち参加しやすいイベントを開催すべき
A. より多くの区民が参加できる防災訓練となるよう努める。

中学生の防災教育について

- Q. 全港区立中学校で防災Jr.チームのような取組を推進すべき
A. 好事例を全校に周知し、さらに充実するよう支援する。

区職員へのカスタマーハラスメント対応の強化について

- Q. 区職員へのカスタマーハラスメント対応の周知・啓発をすべき
A. 全職員に改めて啓発する。

発達障がい児の切れ目ない支援について

- Q. ライフステージを通じた切れ目ない支援の充実に取り組むべき
A. 支援の充実に努める。

子ども食堂ネットワークの周知について

- Q. 登録団体の一覧や開催情報等を区のホームページに掲載すべき
A. 区のホームページに掲載する。



海岸通りに自転車専用通行帯を

- Q. 海岸通り全面に自転車専用通行帯を整備すべき
A. 東京都建設局に要望する。

公立校の進路対応について

- Q. 進路の希望に対応する体制を
A. より多くの生徒の進路選択の取組の実施を検討していく。
Q. 今後の小中一貫教育校の設置予定について伺う
A. 令和6年度に「御成門学園」開校。

強固な主張の保護者への対応策について

- Q. 教員の疲弊軽減の対策を
A. 区独自の人材確保で組織的な対応の体制づくりを進めていく。

有機農産物の試験導入について

- Q. 国の補助制度を活用すべき
A. 本事業の実施状況を注視する。

特別支援教育の充実について

- Q. 特別支援教室の巡回指導員と学級担任との連携強化を
A. オンラインでも情報共有するなどし、連携をさらに強化する。

医療的ケア児への障がい児向けサービスについて

- Q. ニーズに応じて拡充すべき
A. 医療的ケア児の実態を丁寧に把握しながら、更なる拡充に努める。

子どもの自殺対策について

- Q. 全庁的な連携を図るべき
A. 子どものSOSに気づき対応できる体制強化を全庁で取り組む。

VPD*対策としての予防接種について

- Q. 任意接種の周知や補助金を
A. 要件等がそろったワクチンについては費用助成し広く周知する。



定住促進指導要綱の生活利便施設について

- Q. ニーズに合わせ見直すべき
A. 効果的な見直しを検討する。

幼・小中一貫教育を生かした区立幼稚園の魅力向上の取組について

- Q. ネイティブティーチャー派遣による英語教育強化など図るべき
A. ネイティブティーチャーの全園派遣など検討する。

みなと政策会議

高校生の居場所づくりについて

- Q. 相談相手や居場所のない高校生への支援を
A. 高校生世代との意見交換会を開催し、当事者がどのような居場所を求めているか、率直な思いや意見を聞きながら、新たな居場所づくりに取り組んでいく。

高齢者の見守り支援について

- Q. 支援体制の充実を
A. 高齢者人口増加の影響や多様化する生活状況の把握に努め、地域で安心して暮らし続けることができる生活支援と見守り体制の強化を一層推進していく。

卵子凍結保存について

- Q. 卵子凍結保存を望む女性の実態把握を
A. 今年度から卵子凍結に係る助成事業を実施している東京都に対し、区民の割合などの情報共有を働き

*VPD：ワクチンで防ぐことができる病気。

かけるとともに、港区医師会や不妊治療に取り組む区内のクリニックに対してヒアリングを行うなど区民の実態把握に努めていく。

デジタル地域通貨について

Q. デジタル地域通貨の導入を

A. 現在のプレミアム付き区内共通商品券は、購入希望者を事前募集し、販売しているが、デジタル地域通貨は事前の申し込みがなくても、チャージの際や決済後にポイント付与が可能なため、効率的だけでなく、利用者間での送金等、今後の幅広い展開にも期待が持てる。港区商店街連合会と先進事例等について調査研究していく。

神宮外苑の再開発について

Q. 区道である銀杏並木にある 18 本の銀杏の移植方法について検討し、その結果を広く公表するよう事業者に指導を

A. 事業者からは銀杏の生育に配慮し、新野球場の敷地内に直接移植することを検討しており、今後も適切に保全すると聞いている。今後、具体的な移植や保全の方針について広く情報発信するよう、事業者を指導していく。



区道と銀杏並木

都市計画道路補助 9 号線について

Q. これまで 100 本以上の有栖川宮記念公園の高木が伐採された道路拡幅計画への区の考え方と今後の進め方は

A. 公園一帯に接している当該道路は幅員が狭く、災害時なども安全に通行できるよう、15 m まで拡幅し、電線類の地中化も併せて整備をする必要がある。これまでも樹木の伐採が最小限となるよう努めてきたが、今後も樹木の保全に努

めるとともに、緑の量や質を確保し、緑化の充実を図っていく。また、お知らせ文などの表現の工夫や完成予想図の掲示などを行い、地域の方々に事業の内容が伝わるよう心掛けていく。



伐採後の有栖川宮記念公園

私立学校の給食費負担について

Q. 私立学校等に通う子どもの給食費も保護者負担をゼロに

A. それぞれに課題を整理し、子どもへの総合的な支援の在り方の中で、検討していく。

港区維新・無所属

区職員のプライバシーを守る取組について

Q. 氏名から SNS などで個人を特定する嫌がらせ対策が必要では

A. ネームプレートの氏名表記を名字のみにすることも含め検討する。

男女平等参画センターについて

Q. 「男いない」という表現物が展示され、謝罪・撤回に至った件

A. 「男いない」という言葉単体で捉えると差別的な表現に当たるとも考えられるが、作品全体では性別による差別を助長する表現に当たらないと認識している。

Q. 男性差別表現再発防止策はどのようにするのか

A. 出展作品の事前確認を徹底し、差別表現がある場合には出展団体に是正を求めるよう、指定管理者へ指導・助言を行う。

Q. 被ばく・核廃絶・憲法 9 条改正反対など、リーブラが男女共同参画に関係のない政治的主張をする活動家の温床になっていることについて

A. 公共施設においては政治活動で利用されることを一般的に禁止するものではない。

赤坂ヘリポートについて

Q. 島しょ部の傷病人輸送に年間 100 日以上使用されている。災害時の利活用を視野にいて考えてはどうか

A. 今後も早期撤去を求める要請行動を粘り強く進めていく。



公共交通機関について

Q. 水上交通への関与について

A. 船着場から最寄駅など他交通機関へのアクセス向上に取り組む。

Q. 芝浦アイランド駅設置について

A. 駅の必要性や地域ニーズ把握のため情報収集に努める。

認知症の早期発見対策について

Q. セルフチェックシート健診の課題と今後の取組について

A. 疑いのある患者を適切な支援につなぐ仕組みや実施できる医療機関を更に増やす課題に対し、機会の拡充など効果的な認知症対策の検討を進める。

Q. 軽度認知障害や認知症の早期発見のための血液検査を港区健康診査に取り入れることについて

A. 保険外診療で費用が高額であり、また、得る効果が未確立の課題から予定はしていない。

電動キックボードの安全対策について

Q. 交通ルールの啓発について

A. 警察や電動キックボードシェアリング事業者と連携し、街頭キャンペーンなどを実施する。

Q. 外国人に向けた啓発について

A. 港区観光&マナーブックなどの外国人向け刊行物に記事を掲載するとともに、施設等でチラシを配布し、より一層ルールやマナーの普及啓発に取り組んでいく。

Q. 注意喚起について

A. ポート設置時には注意喚起を促す看板設置等の推進を要請する。



●●● 共産党議員団 ●●●

給食費無償化の拡大について

- Q. 私立やインターナショナルなど、どこに通っても平等な支援を
A. 総合的な支援の在り方の中で検討する。

神宮外苑市街地再開発の中止を

- Q. 外苑は国民共有の財産。事業者・東京都に意見交換の場の要請を
A. 説明会の追加開催等を求める。

子どものインフルエンザ予防接種助成額を引き上げること

- Q. 自己負担を生じさせないのなら 3 千円を 5 千円に引き上げを
A. 実態を把握し令和 6 年度の助成額への反映を検討する。

精神障害者手帳の交付について

- Q. 手帳の期限が切れるまでに速やかな交付を東京都に要請すること
A. 速やかな交付を要請する。

長寿を祝う寿商品券の改善を

- Q. 商品券やカタログではなく、お祝い金の贈呈を検討すること
A. 商品券・贈呈品は適当。



羽田新ルートの住民説明会開催を

- Q. 国に早期開催を求めること
A. 粘り強く協議を進める。



子ども防災フェス自衛隊展示

- Q. 平和都市宣言をしている港区。自衛隊ブースは慎重に検討すべき
A. 事業の趣旨に応じて対応する。

防災用品あっせん事業の拡大を

- Q. 低価格でのあっせんを生涯 1 度でなく 5 年に 1 度にする
A. 制限なく利用できる一般のあっせん事業を紹介する。

●●● 港区れいわ新選組 ●●●

会計年度任用職員の給与改定と継続任用について

- Q. 過去に賞与の引上げ改定が反映されなかった分を復元すべき
A. 23 区共通で内容を決定済みであり、区独自で引上げできない。
Q. 会計年度任用職員の任用は、原則継続とすべき
A. 任用 5 年となる職員に新たな公募による選考について早期の情報提供等に努め、適切に実施する。

有栖川宮記念公園の樹木について

- Q. 伐採と周知への見解を伺う
A. 樹木の保全に努めるとともに、街路樹の緑化の充実を図る。事業の内容が伝わるよう心掛ける。



●●● 参政党の会 ●●●

港区民の諸問題について

- Q. 民間企業から多くの融資を受ける

WHOは信頼に足る団体か

- A. 信頼に足る団体と考えている。
Q. パンデミック条約と国際保健規則は周知すべきではないか
A. 進捗は外務省のホームページで公開されている。



- Q. 心筋炎等の症例が接種開始後、倍増しているがいかがお考えか
A. 発症の仕組みは解明されていない。
Q. 東京都内の火葬場の値上げについての対応は今後どうするのか
A. 臨海斎場の火葬炉増設で対応する。

【各会派の連絡先】

不在の場合は、区議会事務局へ
電 話 03-3578-2911

自民党議員団

電 話 03-3578-2927
F A X 03-3578-2909

みなと未来会議

電 話 03-3578-2948
F A X 03-3578-2854

公明党議員団

電 話 03-3578-2935
F A X 03-3578-2937

みなと政策会議

電 話 03-3578-2938
F A X 03-3578-2949

港区維新・無所属

電 話 03-3578-2960
F A X 03-3578-2936

共産党議員団

電 話 03-3578-2945
F A X 03-3578-2947

港区れいわ新選組

電 話 03-3578-2961
F A X 03-3578-2946

参政党の会

電 話 03-3578-2914
F A X 03-3578-2939

常任委員会の活動記録



※議案は概要のみ掲載しています。
詳しくは、左の二次元コードを
読み取り「議案」をご覧ください。

●議案名、概要

○主な質疑

総務

●区長報告第13号 専決処分について
港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高
浜等新築に伴う電気設備工事請負契約
の変更

●区長報告第14号 専決処分について
港区立台場区民センター等大規模改修
工事請負契約の変更

●区長報告第15号 専決処分について
港区立台場区民センター等大規模改修
に伴う電気設備工事請負契約の変更

●区長報告第16号 専決処分について
港区立台場区民センター等大規模改修
に伴う機械設備工事請負契約の変更
○インフレスライド条項の適用に伴い工事
費等が増額となる場合の工事内容の見
直し

●区長報告第17号 専決処分について
港区立御田小学校仮校舎整備工事請負
契約の変更

●区長報告第18号 専決処分について
港区立御田小学校仮校舎整備に伴う電
気設備工事請負契約の変更

●区長報告第19号 専決処分について
港区立御田小学校仮校舎整備に伴う機
械設備工事請負契約の変更

●区長報告第20号 専決処分について
庁有自転車の交通事故の損害賠償額の
決定
○事故後の職員への指導及び研修の実施
状況
○責任割合と区との話し合いにおける相
手方の主張

●議案113号 令和5年度港区一般会
計補正予算（第7号）
歳入歳出それぞれ13億1,308万3千
円を追加し、総額をそれぞれ1,693億
1,345万9千円とする

●議案114号 令和5年度港区国民健
康保険事業会計補正予算（第1号）
歳入歳出それぞれ1,814万4千円を追
加し、総額をそれぞれ244億3,012万
9千円とする

●議案115号 令和5年度港区介護保
険会計補正予算（第2号）
既定の歳入歳出予算の総額に変更はな
く、基金積立金を減額し、諸支出金を
増額する
○特別支援学校等給食費負担軽減におけ
る対象者数

●議案116号 工事請負契約の変更に
ついて
港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高
浜等新築工事請負契約について、契約
金額を変更する

●議案117号 工事請負契約の変更に
ついて
港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高
浜等新築に伴う機械設備工事請負契約
について、契約金額を変更する

●議案118号 工事請負契約の変更に
ついて
北青山二丁目道路整備工事（歩道拡幅）
請負契約について、契約金額を変更す
る

●議案119号 工事請負契約の変更に
ついて
港区立麻布いきいきプラザ等新築工事
請負契約について、契約金額を変更す
る

●議案120号 工事請負契約の変更に
ついて
南麻布一丁目道路擁壁改修工事請負契
約について、契約金額を変更する

●議案121号 物品の購入について
乳幼児用体動センサー内蔵マットを購
入する
○本物品を導入することとした背景
○私立保育園への導入

●議案122号 物品の購入について
環境学習用スケルトンパッカー車を購
入する

●議案123号 物品の購入について
港区スポーツセンターのセキュリティ
ゲート等を購入する

●議案124号 訴えの提起について
不当利得の返還等請求に関する民事訴
訟を提起する

●議案127号 港区議会議員の議員報
酬及び費用弁償等に関する条例の一部
を改正する条例
港区特別職報酬等審議会の答申を受
け、区議会議員の議員報酬の額等を改
定する

●議案128号 港区長等の給料等に関
する条例の一部を改正する条例
港区特別職報酬等審議会の答申を受
け、区長等の給料の額等を改定する

●議案129号 港区教育委員会教育長
の給与等に関する条例の一部を改正す
る条例
港区特別職報酬等審議会の答申を受
け、教育長の給料の額を改定する

●議案132号 港区常勤の監査委員の
給与等に関する条例の一部を改正する
条例
港区特別職報酬等審議会の答申を受
け、常勤の監査委員の給料の額を改定
する
○特別職の給与等の引上げ分を職員の給
与等の引上げに振り向けること
○港区特別職報酬等審議会答申における
引上げ幅と年齢構成に関する意見

●議案130号 港区職員の給与に関す
る条例及び港区会計年度任用職員の給
与及び費用弁償に関する条例の一部を
改正する条例
特別区人事委員会の勧告を受け、職員
及び会計年度任用職員の給与を改定す
るほか、「地方自治法」の一部改正を踏
まえ、会計年度任用職員に勤勉手当を
支給することとする
○区職員における区内在住率及び災害時
の必要な職員数
○国と特別区の人事委員会勧告における
公民較差の差額

●議案133号 令和5年度港区一般会
計補正予算（第6号）
歳入歳出それぞれ1億443万9千円
を追加し、総額をそれぞれ1,680億
37万6千円とする

●議案135号 令和5年度港区一般会
計補正予算（第8号）
歳入歳出それぞれ52億5,729万円を
追加し、総額をそれぞれ1,745億7,074
万9千円とする

閉会中の委員会活動

主な報告事項

- ◇港区基本計画・実施計画（素案）
- ◇令和5年度港区外郭団体経営評価結果

保健福祉

- 議案第109号 港区立保育園条例の一部を改正する条例
台場保育園の改修工事が終了することに伴い、位置を変更する

- 大規模改修工事の進捗状況及び今後の日程
- 工事期間中における内覧希望者への対応

- 議案第110号 港区立障害者グループホーム条例等の一部を改正する条例
障害者グループホーム南青山を新たに設置するため、位置等を定めるほか、障害者グループホームの利用者が負担する食材料費、家賃及び光熱水費の上限額を定める

- 利用料金の妥当性
- 施設利用者からの意見聴取の機会

- 議案第111号 港区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

国の「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準」の一部改正に伴い、規定を整備する

- 改正に伴う変更点
- 特別利用教育の事例

- 議案第112号 港区国民健康保険条例の一部を改正する条例

「国民健康保険法施行令」の一部改正に伴い出産被保険者に係る産前産後期間の所得割額及び均等割額の減額措置を導入するほか、「地方税法」の一部改正に伴い条項番号を変更する

- 国民健康保険において減額措置が導入されていない理由
- 保険料を抑制するための今後の施策



港区立障害者グループホーム芝浦視察の様子

閉会中の委員会活動

主な報告事項

- ◇港区地域保健福祉計画（素案）
- ◇（仮称）障害者グループホーム南青山の管理運営

建設

- 議案第125号 特別区道路線の廃止について
西麻布三丁目北東地区第一種市街地再開発事業の施行に伴い、特別区道路線を廃止する

- 議案第126号 特別区道路線の認定について
西麻布三丁目北東地区第一種市街地再開発事業の施行に伴い、特別区道路線を認定する

- 公共施設の確保
- バス停の移転



西麻布三丁目道路視察の様子

閉会中の委員会活動

主な報告事項

- ◇南麻布一丁目道路擁壁改修工事の請負契約の変更
- ◇港区基本計画・実施計画（素案）

区民文教

- 議案第131号 港区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
特別区人事委員会の勧告を受け、幼稚園教育職員の給与を改定する

- 公民比較対象職員に幼稚園教育職員が含まれていないこと及びそれに対する区の認識
- 幼稚園教育職員及び会計年度任用職員の負担増への対応

- 議案第134号 港区事務手数料条例の一部を改正する条例

「戸籍法」の一部改正により、戸籍の全部事項証明書等を本籍地以外の区市町村で取得できることとなることに伴い、広域交付手数料等を新設する

- 今後見込まれる広域交付の件数及び区の職員体制への影響
- 区民の証明書発行手数料を無料にすること

閉会中の委員会活動

主な報告事項

- ◇港区立みなと芸術センターの設計変更に伴う工事費
- ◇中小企業の景況

特別委員会の活動記録

閉会中の委員会活動

- こどもまんなか・少子化等対策
◇「港区高校生世代実態調査」の結果
- 交通等対策
◇台場シャトルバス「お台場レインボーバス」の運行状況
◇港区コミュニティバス「ちいばす」の運行状況

- 環境等対策
◇六本木五丁目西地区市街地再開発事業環境影響評価書案
- 海外修学旅行調査
◇区立中学校海外修学旅行
◇海外修学旅行検討委員会の実施状況

議案等の審議結果

令和5年第4回定例会 案件名		各会派の態度								議決結果
		議員団	市民会	公明党	政策会	無所属	港区新・維新	共産党	新選組	の参政党
区長報告第13号	専決処分について（港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高浜等新築に伴う電気設備工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告第14号	専決処分について（港区立台場区民センター等大規模改修工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告第15号	専決処分について（港区立台場区民センター等大規模改修に伴う電気設備工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告第16号	専決処分について（港区立台場区民センター等大規模改修に伴う機械設備工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告第17号	専決処分について（港区立御田小学校仮校舎整備工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告第18号	専決処分について（港区立御田小学校仮校舎整備に伴う電気設備工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告第19号	専決処分について（港区立御田小学校仮校舎整備に伴う機械設備工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告第20号	専決処分について（損害賠償額の決定）	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第109号	港区立保育園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第110号	港区立障害者グループホーム条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第111号	港区特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第112号	港区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第113号	令和5年度港区一般会計補正予算（第7号） ●歳入歳出それぞれ13億1,308万3千円を追加し、総額をそれぞれ1,693億1,345万9千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第114号	令和5年度港区国民健康保険事業会計補正予算（第1号） ●歳入歳出それぞれ1,814万4千円を追加し、総額をそれぞれ244億3,012万9千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第115号	令和5年度港区介護保険会計補正予算（第2号） ●既定の歳入歳出予算の総額に変更はなく、基金積立金を減額し、諸支出金を増額する。	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第116号	工事請負契約の変更について（港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高浜等新築工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第117号	工事請負契約の変更について（港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高浜等新築に伴う機械設備工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第118号	工事請負契約の変更について（北青山二丁目道路整備工事（歩道拡幅））	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第119号	工事請負契約の変更について（港区立麻布いきいきプラザ等新築工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第120号	工事請負契約の変更について（南麻布一丁目道路擁壁改修工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第121号	物品の購入について（乳幼児用体動センサー内蔵マット）	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第122号	物品の購入について（環境学習用スケルトンパッカー車）	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第123号	物品の購入について（港区スポーツセンターセキュリティゲート等）	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第124号	訴えの提起について	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第125号	特別区道路線の廃止について（西麻布三丁目）	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決

令和5年第4回定例会 案件名		議 自 民 党	未 来 会 議	議 公 明 党	政 策 会 議	無 所 属	港 区 維 新 党	議 共 産 党	新 港 区 選 い 組 わ	の 参 政 会 党	議 決 結 果
議案 第126号	特別区道路線の認定について（西麻布三丁目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第127号	港区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	×	×	×	○	原案可決
議案 第128号	港区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	×	×	×	○	原案可決
議案 第129号	港区教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	×	×	×	○	原案可決
議案 第130号	港区職員の給与に関する条例及び港区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案 第131号	港区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案 第132号	港区常勤の監査委員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	×	×	×	○	原案可決
議案 第133号	令和5年度港区一般会計補正予算（第6号） ●歳入歳出それぞれ1億443万9千円を追加し、総額をそれぞれ1,680億37万6千円とする。	○	○	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案 第134号	港区事務手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第135号	令和5年度港区一般会計補正予算（第8号） ●歳入歳出それぞれ52億5,729万円を追加し、総額をそれぞれ1,745億7,074万9千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

皆さんから提出された請願

【審査した委員会】 保=保健福祉常任委員会 環=環境等対策特別委員会

継続審査とした請願

- 環 羽田都心飛行ルートはやめ、従来の海上ルートに戻すよう国に求める請願（令和5年6月22日受理）
- 保 兄弟姉妹を同保育園に入園できるような制度改善に関する請願（令和5年9月12日受理）
- 保 ショートステイ（障害保健福祉センター）における予約システムに関する請願（令和5年11月30日受理）



各定例会中に審査する請願の提出締切日について

港区議会では、広く皆さんの意見や要望を請願として受け付けています。
「各定例会初日の3日前（土・日曜・祝日等を除く）午後5時まで」に提出されたものを全議員へ回覧し、署名がついたものを当該定例会中に審査します。
詳しくは、区議会事務局議事係までお問い合わせください。

【提出・問い合わせ】
区議会事務局議事係
電話 03-3578-2915

区議会はどなたでも傍聴できます

本会議や委員会は原則公開されており、傍聴することができます。
本会議場の傍聴席にはモニターを設置し、議員の代表・一般質問と区長の所信表明時には手話通訳及び字幕もご覧いただけます。
また、本会議、予算特別委員会及び決算特別委員会の様子は、各総合支所にあるデジタルサイネージ、区議会ホームページの「動画配信」からもご覧いただけます。
会議の開会予定については、区議会ホームページやポスター等でご案内いたします。

【問い合わせ】
区議会事務局議事係
電話 03-3578-2915

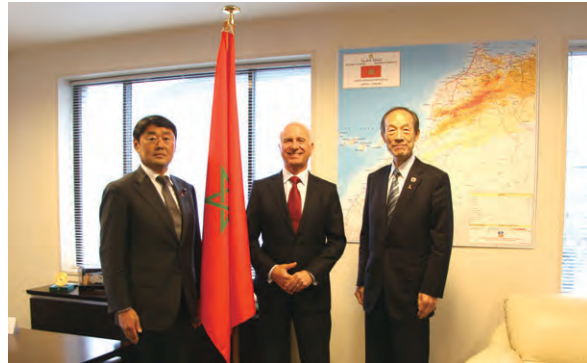
港区議会議員の請負の状況の公表に関する規定を整備しました

港区議会議員の港区に対する請負の状況の透明性を確保するため、新たに要綱及び要綱実施要領を制定しました。議員の請負の状況の公表に関する規定の整備は、23区初の取組となります。施行日は、令和6年1月1日です。

お見舞い

モロッコ王国では、令和5年9月8日に発生した地震により、多くの方が犠牲となり、甚大な被害が発生しています。11月7日に議長及び区長が駐日モロッコ王国大使館を訪問し、心からのお悔やみとお見舞いを申し上げるとともに、被災地の一日も早い復旧を祈る気持ちをお伝えし、お見舞金をお渡ししました。

(左から)鈴木たかや議長、
モハメッド・ラシャッド・ブフラル特命全権大使、
武井雅昭区長



区議会だよりの表紙をあなたの写真で飾りませんか？

次回4月発行予定の「区議会だより」の表紙を飾る写真(デジタルデータ)を募集します。

写真のテーマ

私が好きな港区の風景(発行月(4月)の季節にあった風景)

応募規定

1. 区内で撮影された横向き写真
2. 10MB以下のJPEGデータ(未発表の写真)を下記のURLからご送付ください。
または、外部記憶媒体(CD-ROM等)に書き込み、ご郵送ください(返却不可)。

応募フォームのURL

<https://logoform.jp/form/Mt5V/339622>



応募方法

1. 氏名、住所、電話番号、メールアドレス、撮影場所、撮影日、写真のコメント(17文字以内)を明記してください。
2. 応募締切 令和6年2月2日
3. 応募・問い合わせ
〒105-8511 港区芝公園1-5-25
区議会事務局 議会広報担当
(電話 03-3578-2920)

その他

掲載作品の選考は「区議会だより編集委員会」で行います。

会派名の変更について

11月20日付で、「港区維新」の会派名が「港区維新・無所属」に変更となりました。

- ◆この「区議会だより」は、新聞折り込みのほか、区の主な施設の窓口にも置いてあります。また、郵便局、公衆浴場、東京メトロ7駅、JR(品川・田町・浜松町・新橋)4駅、ゆりかもめ5駅などに置いてあります。
 - ◆個別送付も行っていますので、ご希望の方はご連絡ください。
 - ◆「区議会だより点字版」「声の区議会だより」も発行していますので、ご利用ください。「声の区議会だより」はホームページにも掲載しています。
- 【申し込み・問い合わせ】
区議会事務局議会広報担当 電話 03-3578-2920

あとかき

令和6年第1回定例会は2月中旬に開会する予定です。

編集委員

副議長	七戸 じゅん	野本 たつや
	三田 あきら	山野井 つよし
	さいき 陽平	白石 さと美